

ゆうあいシアター 4月① —自閉症啓発デーに寄せて—

日 時：4月3日（日） 10：00～11：40

4月9日（土） 10：00～11：20

作品名：「ぼくはうみがみたくなりました」（3日）

ドキュメンタリー「ちづる」（9日）

会 場：福井県生活学習館（ユウ・アイふくい） 映像ホール



本年度、福井ライフ・アカデミーでは、DVDや16ミリフィルムなどを活用した上映会「ゆうあいシアター」を開催します。

4月は、毎年4月2日が国連の定めた世界自閉症啓発デーであり、毎年4月2日から8日が発達障害啓発週間であることから、自閉症を始めとする発達障害について、県民の皆様を知っていただき、理解していただくことを目指して、2作の映画を上映しました。

1作目は、ひとりの自閉症の青年と、その周囲の人々が織り成すヒューマン・ドラマ「ぼくはうみがみたくなりました」を上映しました。

参加された方々からは、「自閉症の子とかかわっている職場ですが、改めて自閉症の人の思いを感じ取ることができた。」「素晴らしい映画でした。私に何ができるのでしょうか、考えてみたい。」などの感想が寄せられました。

2作目は、自身の卒業制作として企画し、知的障害と自閉症をもった妹とその母を1年に渡り撮り続けた大学生によるドキュメンタリー映画「ちづる」を上映しました。

参加された方々からは、「現実に向き合ってしっかり生き抜いている家族に感動を覚えました。特に母と兄の姿に。「選択肢を増やす」という言葉が印象に残りました。」などの感想が寄せられました。